

長期係属事件個別調査表 (B1表)

未結局 平成 年 月 日現在
終局 平成 年 月 日

地方 裁判所 支部
簡易 (該当裁判所を○で囲む。)

16 整理 番号

1 事件	(1) 被告人氏名	ほか 名(うち逃・疾 名)	8 更迭交代回数	(1) 裁判官	回()	13 審理長	ア 訴因	多	(1) 事案	イ 被告人	多		
	(2) 主要な罪名			(2) 検察官 (捜査の場時には主任)	回()		ウ 計算関係	多		エ 被告人に多数の質問を要した	()	オ 被告人に多数の質問を要した	()
2 審理期間	(3) 罰条 (相違を除く)		9 証拠調べ等	(1) 取調みの証人数	人()	10 訴訟進行に関する紛議等	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)	()
	(1) 受理年月日 (起訴年月日 (移・回・破・正・再・))	平成 年 月 日		(2) 証人尋問をした公判等の回数	回()		ク 証提の間覧又は時写した日時	()		ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)	()	ア 紛議等のため実体審理の進ちよくしなかつた公判多数	()
3 合議、単独の別	(2) 経過年月日 (法・裁・単)	平成 年 月 日	11 審理段階	(3) 検定の回数 (累計)	年 月 日	12 結審終局	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	(2) その他	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	(4) 訴因の数	4 訴因の数		(4) 被告人質問のあった公判回数	回()		(1) 起訴状況朗読前	(4) 論告求刑			エ その他 (内容を簡潔に記入する。)	()	イ 公判日の指定困難
5 事件の概要			12 結審終局	(5) 被告人質問のあった公判回数	回()	(1) 結審予定期	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
				(6) 証人の私運回数 (主任官以外)	人()		(2) 冒頭手続	(5) 弁論最終陳述		カ 鑑定に時日を要した	()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()
6 弁護人	私運回数	人()	12 結審終局	(7) 証人の私運回数 (主任官以外)	人()	(3) 判決言渡予定期	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	私運回数	人()		(8) 証人の私運回数 (主任官以外)	人()		(3) 証拠調べ等	(6) 弁論再開		カ 鑑定に時日を要した	()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()
7 公判	(1) 第1回公判期日の打合せ	有()	12 結審終局	(9) 公判準備期日の回数	回()	(4) 終局	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	(2) 第1回公判期日	平成 年 月 日		(10) 公判準備手続期日の回数	回()		(7) 結審済み	カ 鑑定に時日を要した		()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)
8 公判	(3) 検察官が冒頭陳述を行った期日	平成 年 月 日 (第 回公判)	12 結審終局	(11) 変更、延期の回数	回()	(1) 結審予定期	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	(4) 証人調べ開始した期日	平成 年 月 日 (第 回公判)		(12) 結審予定期	平成 年 月 日		(7) 結審済み	カ 鑑定に時日を要した		()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)
9 公判	(5) 証拠調べ終了した期日	平成 年 月 日 (第 回公判)	12 結審終局	(13) 結審予定期	平成 年 月 日	(2) 結審	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	(6) 過去直近の公判期日等	平成 年 月 日 (第 回公判)		(14) 結審予定期	平成 年 月 日		(7) 結審済み	カ 鑑定に時日を要した		()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)
10 公判	(7) 公判回数	回()	12 結審終局	(15) 結審予定期	平成 年 月 日	(3) 判決	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	(8) 証人調べ、法293条の証拠調べ、法293条のいづれの手続も行われなかつた公判回数	回()		(16) 結審予定期	平成 年 月 日		(7) 結審済み	カ 鑑定に時日を要した		()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)
11 公判	(9) 公判準備期日の回数	回()	12 結審終局	(17) 結審予定期	平成 年 月 日	(4) 終局	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	(10) 公判準備手続期日の回数	回()		(18) 結審予定期	平成 年 月 日		(7) 結審済み	カ 鑑定に時日を要した		()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)
12 公判	(11) 変更、延期の回数	回()	12 結審終局	(19) 結審予定期	平成 年 月 日	(5) 終局	キ 検察官の証提整理に時日を要した	()	(2) その他	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ウ 関連事件の審理待ち	()
	(12) 結審予定期	平成 年 月 日		(20) 結審予定期	平成 年 月 日		(7) 結審済み	カ 鑑定に時日を要した		()	ク 証提の間覧又は時写した日時	()	ケ その他 (内容を簡潔に記入する。)

(記入上の注意)

1 (1)未結局事件は、()内に調査直前1年間の該当事項について記入する。
 (2)終局事件は、()内に終局した年の1月1日から終局した時までについて記入する。
 2 「6」から「9」までは、該当する回数又は人数がない場合には、「0」と必ず記入する。
 3 各欄所に記入しきれない場合には、「備考」に記入する。